

公益社団法人 日本地下水学会
2018年度 第4回 理事会議事録

1. 開催日時：2018年8月25日 13:30～17:20

2. 開催場所：日本工営(株)九段オフィス 中庭棟4階第1中会議室
〒102-0073 千代田区九段北1-14-1 九段坂上KSビル

3. 理事総数：15人

4. 出席理事数：11人

○：出席、×：欠席

| | | | | | |
|----|--------|---|----|-------|---|
| 理事 | 伊藤 浩子 | × | 理事 | 蛭原 雅之 | ○ |
| 理事 | 小野寺 真一 | ○ | 理事 | 川端 淳一 | ○ |
| 理事 | 坂本 大 | × | 理事 | 白石 知成 | ○ |
| 理事 | 鈴木 弘明 | ○ | 理事 | 瀬尾 昭治 | × |
| 理事 | 竹内 真司 | ○ | 理事 | 谷口 真人 | ○ |
| 理事 | 徳永 朋祥 | ○ | 理事 | 中川 啓 | ○ |
| 理事 | 中島 誠 | ○ | 理事 | 古川 正修 | × |
| 理事 | 町田 功 | ○ | | | |

5. 出席監事数：2人

○：出席、×：欠席

| | | | | | |
|----|-------|---|----|-------|---|
| 監事 | 平山 光信 | ○ | 監事 | 深田 園子 | ○ |
|----|-------|---|----|-------|---|

6. 議長の氏名：理事 谷口 真人

代表理事 谷口真人は議長席につき、上記の通り定足数に足る理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 代表理事の活動状況：

・資料1に基づいて谷口会長から説明があった。

8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

9. 議事録作成者：理事 小野寺 真一

10. 理事会資料

資料1：2018年度 第4回理事会 議事次第

資料2：2018年度 第3回理事会 議事録(案)

資料3(1種)：企画委員会資料

資料4(1種)：行事委員会資料

資料5(1種)：渉外委員会資料

- 資料6（1種）：編集委員会資料
- 資料7（3種）：調査・研究委員会資料
- 資料8（1種）：市民コミュニケーション委員会資料
- 資料9（1種）：広報・IT委員会資料
- 資料10（1種）：若手支援・男女共同参画委員会資料
- 資料11（1種）：技術者教育委員会資料
- 資料12（1種）：会計委員会資料
- 資料13（なし）：表彰委員会資料
- 資料14（2種）：総務委員会資料
- 資料15（3種）：自治体関係

【審議事項】

第1号議案：議事録の確認：(資料2)

- ・2018年度第3回理事会議事録について承認された。

第2号議案：(会計委員会：資料12)

- ・準会員の会費滞納者3名について連絡確認してきたが、依然として会費未納入のため審議の上、資格停止処分とした。

第3号議案：(総務委員会：資料14-2)

- ・入会希望者7名の入会について、審議の上承認された。

第4号議案：(自治体対応：資料15-2)

- ・平成31年度5月に開催予定の「地下水担当職員交流会」の案内書を地下水関係の協議会、連絡会、地下水担当者を把握している自治体等に配布することについて、審議の上、承認した。

【報告事項】

会長活動報告；特になし

企画委員会（資料3-1）

- ・「セミナー山岳地域の水文地質学」の開催報告（part2）がなされた。（資料3-2）
- ・「現場調査（水文調査）講習会」の開催報告がなされた。（資料3-3）
- ・「地下水シミュレーション（移流分散解析）講習会」の開催報告がなされた。（資料3-4）
- ・セミナー「The role of inter basin groundwater flow and hydrogeologic processes」の計画・準備について報告された。（資料3-5）
- ・シンポジウム「わが国における地下水ガバナンスの現状と課題－社会系科学の側面から－」の計画・準備状況について報告された。（資料3-6）
- ・書籍出版について検討状況が報告された。
- ・地下水に関する教科書についてのアンケート結果について報告された（資料3-7）

- ・次年度（2019年度）事業の計画について、検討状況が報告された。
- ・企画委員会の開催状況が報告された（資料3-8）

行事委員会（資料4）

- ・2018年春季講演会（埼玉大学）の若手講演表彰について報告がなされた。
- ・2018年秋季講演会（松山市）について詳細が報告された。
- ・2019年5月24日・25日に春季講演会（千葉商科大）が開催されることについて報告された。

渉外委員会（資料5-1、5-2）

- ・夢ロードマップの会告について報告された。
- ・第10回（2018年度）とうきゅう環境財団社会貢献学術賞に高村先生を推薦することが、報告された。
- ・JpGU2019プログラム委員について紹介された。

編集委員会（資料6）

- ・新規の特集企画について報告された。

調査・研究委員会（資料7-1、7-3、7-4）

- ・地下水ガバナンス等調査・研究グループの活動報告があった。
- ・熊本地震対応調査・研究グループの活動報告があった。
- ・受託関係について報告があった。（資料7-2、7-3）

市民コミュニケーション委員会（資料8）

- ・本年度の湧水めぐりの準備状況について報告があった。
- ・次年度の湧水めぐりに関して、2つの案があがっていることについて報告があった（町田市と秦野市）。まだ議論中であるが、秦野市の場合はバス利用の可能性もある。その際は改めて報告する。
- ・絵本出版に関する報告があった。
- ・リバーフロントへの投稿について報告があった。

広報・IT委員会（資料9）

- ・活動報告およびウェブアクセスについて報告がなされた。

若手支援・男女共同参画委員会（資料10）

- ・2018年度秋季大会若手交流会開催について、報告があった。

技術者教育委員会（資料11）

- ・ジオスクーリングネットおよびJABEEに関する報告があった。

会計委員会（資料12）

- ・会員数および会費納入状況などに関して報告があった。

表彰委員会

- ・なし

総務委員会（資料 14-1、14-2）

- ・地下水学会が協賛、後援したイベントについて報告があった。
- ・規定の整備、事務局の年間休暇スケジュールの公開、学会誌年間購読費用、次回理事会での審議事項、委員会報告などがなされた。
- ・第6回理事会の日程を 12/8（土）から 12/22（土）に変更する報告があった。

自治体対応（資料 15）

- ・大野市との意見交換会に関する報告があった。
- ・西条市意見交換会の開催計画について報告がなされた。

以上をもって議事が終了したので、議長は 16 時 45 分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名、押印する。

2018 年 10 月 20 日

公益社団法人日本地下水学会 理事会